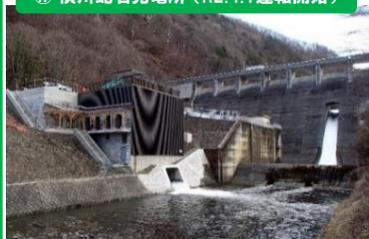


新規電源開発の進捗状況等について

企業局では『長野県公営企業経営戦略』（令和3年3月改訂）に基づき、水力発電所数を現在の23か所から令和7年度までに**着手ベースで36か所**とすることを目標に新しい発電所の建設・改修等を推進。

17 横川蛇石発電所 (R2.4.1 運転開始)



24 越百(ごすも)のしずく発電所 (令和4年7月着工)



19 くだもの里まつかわ発電所 (R3.4.1 運転開始)



20 小波えんまん発電所 (R3.4.1 運転開始)



25 森泉湯川発電所(令和4年6月着工)



26 金峰山川発電所(令和4年5月着工)



18 信州もみじ湖発電所 (R3.6.1 運転開始)



《企業局の発電所数》

区分	発電所数	出力合計 (kW)	発電電力量 (※2)
運転中	23 (※1)	104,655	424,474千kWh (11万8千世帯)
建設中 (受託工事含む)	7	5,254	25,313千kWh (7千世帯)
計	30	109,909	449,787千kWh (12万5千世帯)

※1：23か所中5か所は大規模改修中(2.632kW出力アップ見込み)
※2：()内は賄える世帯数を1世帯の年間消費電力量3.6千kWhで試算

新規電源開発の進捗状況等について(発電所一覧)

市町村や関係部局との連携による「新規電源開発地点発掘プロジェクト」において、「再生可能エネルギーの供給拡大」等に向け推進

○ 老朽化した基幹発電所等の大規模改修 **5 か所** (工事着手: 4か所、設計中: 1か所)

○ 新しい水力発電所の建設 **6 か所** (工事着手: 3か所、設計中: 3か所)

○ 受託 工事: **1 か所** 調査: 2か所

発電所名	所在地	形式	運転開始	最大出力	年間発電電力量(注)		備考
					千kWh	世帯	
① 美和	伊那市(高遠町)	ダム式	S33. 2.11	12,200	43,807	12,200	R4.2工事着工 R7運転開始予定
② 春近	伊那市	ダム水路式	S33. 7.14	23,600	103,824	28,800	R4.11工事着工 R7運転開始予定
③ 西天竜	伊那市	水路式	S36.12. 1	3,200	18,100	5,000	R4.2.1運転開始 R5.10公園開放予定
④ 四徳	上伊那郡中川村	水路式	S39. 2. 7	1,800	5,382	1,500	
⑤ 小渋第1	下伊那郡松川町	ダム式	S44. 3. 1	3,000	9,697	2,700	
⑥ 小渋第2	下伊那郡松川町	ダム水路式	S44. 3. 1	7,000	30,583	8,500	出力増強済(H31.4~ +500kW)
⑦ 小渋第3	下伊那郡松川町	ダム式	H12. 4. 1	550	3,110	860	R5.1工事着工 R6運転開始予定
⑧ 与田切	上伊那郡飯島町	水路式	S61. 4. 1	6,300	23,763	6,600	R4.9工事着工 R6運転開始予定
⑨ 大鹿	下伊那郡大鹿村	水路式	H 2. 5. 1	10,000	43,998	12,200	
⑩ 大鹿第2	下伊那郡大鹿村	水路式	H11. 4. 1	5,000	21,913	6,100	
⑪ 奥木曾	木曾郡木祖村	ダム式	H 6. 6. 1	5,050	20,758	5,800	出力増強済(H30.3~ +250kW)
⑫ 高遠(高さくら)	伊那市(高遠町)	ダム式	H29. 4. 1	199	1,498	420	
⑬ 菅平	上田市(真田町)	ダム水路式	S43.12. 1	5,400	18,145	5,000	
⑭ 裾花	長野市	ダム式	S44. 5.15	15,500	55,248	15,300	出力増強済(R4.2~ +900kW)
⑮ きなさ(奥裾花)	長野市(鬼無里)	ダム式	S54. 2. 1	1,700	4,031	1,100	
⑯ 水芭蕉(奥裾花第2)	長野市(鬼無里)	ダム式	H29. 4. 1	999	5,745	1,600	
⑰ 横川蛇石	上伊那郡辰野町	ダム式	R2. 4. 1	199	1,512	420	横川ダムの活用 R2.4.1運転開始自立運転機能付
⑱ 信州もみじ湖	上伊那郡箕輪町	ダム式	R3. 6. 1	199	1,100	310	箕輪ダムの活用 R3.6.1運転開始自立運転機能付
⑲ くだもの里まつかわ	下伊那郡松川町	ダム式	R3. 4. 1	380	2,100	580	片桐ダムの活用 R3.4.1運転開始自立運転機能付
⑳ 小渋えんまん	下伊那郡松川町	ダム水路式	R3. 4. 1	199	1,160	320	小渋第2発電所構内 R3.4.1運転開始自立運転機能付
運転中 合計(20発電所)				102,475	415,474	115,310	

(注) ・年間発電電力量: 年の発電電力量 ・賄える世帯数: 1世帯当たり年間消費電力量3.6kWhで試算

建設部から移管	発電所名	所在地	形式	最大出力	年間発電電力量		備考
					千kWh	世帯	
21	松川ダム発電所	飯田市	ダム式	1,200	3,200	890	R3.4.1建設部から企業局に移管 R5以降 大規模改修発注予定
22	奈良井発電所	塩尻市	ダム式	830	5,100	1,400	"
23	豊丘ダム発電所	須坂市	ダム式	150	700	190	R1.11~故障により停止中 R6. 3工事着工予定 R7運転開始予定
移管(計)(3発電所)				2,180	9,000	2,480	

建設着手	発電所名	所在地	形式	最大出力	年間発電電力量		備考
					千kWh	世帯	
24	越百(こすも)のしずく	上伊那郡飯島町	水路式	1,500	5,500	1,500	与田切発電所取水口の上流部 R4. 7工事着工 R7運転開始予定
25	森泉(もりずみ)湯川	北佐久郡御代田町	ダム式	151	690	190	湯川ダム(県管理)を活用 R4. 6工事着工 R6運転開始予定
26	金峰山川	南佐久郡川上村	ダム式	145	950	260	あちはげ砂防堰堤(県管理)を活用 R4. 5工事着工 R6運転開始予定
27	湯の瀬いとおしき	長野市	ダム式	860	3,000	830	湯の瀬ダム(企業局管理)を活用 R5. 7工事着工 R7運転開始予定
28	中田切川地点	駒ヶ根市	水路式	2,200	13,700	3,800	中田切砂防堰堤を活用
29	大泉地点	上伊那郡南箕輪村	ダム式	199	950	260	大泉所2号砂防堰堤(県管理)を活用
計(6発電所)				5,055	24,790	6,840	

受託	発電所名	所在地	形式	最大出力	年間発電電力量		備考
					千kWh	世帯	
30	菅平小水力	上田市	ダム式	199	523	120	工事を農政部から受託
工事(計)(1発電所)				199	523	120	
①	木祖村			100~199kW程度を想定し、流量観測等の調査中			事業性について調査中
②	高森町			20~199kW程度を想定し、流量観測等の調査中			事業性について調査中
調査(計)(2地点)							



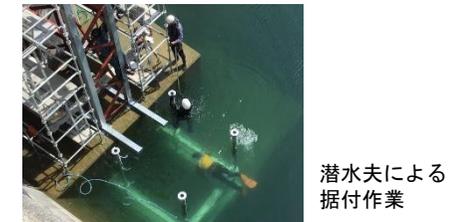
新規電源開発の進捗状況等について(建設中の発電所)

《森泉(もりずみ)湯川発電所(御代田町)》



発電所諸元	
最大出力	151kW
最大使用水量	0.73m ³ /s
有効落差	26.40m
年間発電量	約190世帯
運転開始予定	令和6年度

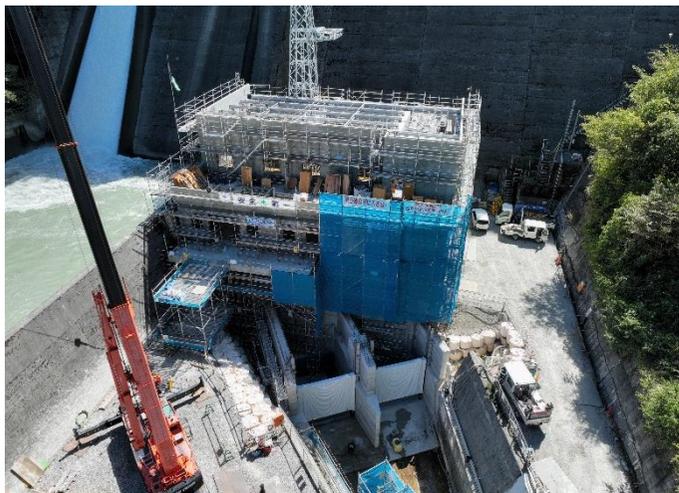
《金峰山川発電所(川上村)》



発電所諸元	
最大出力	145kW
最大使用水量	1.10m ³ /s
有効落差	16.30m
年間発電量	約260世帯
運転開始予定	令和6年度

新規電源開発の進捗状況等について(大規模改修中の発電所)

《美和発電所》



発電所建屋の建築状況

《春近発電所》



水圧鉄管据付状況



発電所内水車基礎据付状況

発電所名	所在地	最大出力	最大使用水量	有効落差	年間発電量	運転開始予定
美和	伊那市	12,200→13,000kW	25.6m ³ /s	58.91m	約12,500→13,200世帯	令和7年度
春近	伊那市	23,600→25,300kW	19.0m ³ /s	151.37m	約26,000→30,000世帯	令和7年度
小渋第3	下伊那郡松川町	550kW(増減なし)	0.88m ³ /s	83.05m	約730→740世帯	令和6年度
与田切	上伊那郡飯島町	6,300→6,400kW	2.40m ³ /s	321.79m	約6,000→7,300世帯	令和6年度

1 市町村等への支援

《市町村支援》

水力発電の開発を計画している市町村に対し、事業化までの調査・計画や関係機関との調整を支援

(1) 木曽郡木祖村

協定締結：令和4年12月

候補地点：笹川（押出砂防堰堤及び笹川堰堤活用）

最大出力：100～199kW程度



押出砂防堰堤



企業局職員による流量観測の様子

(2) 下伊那郡高森町

協定締結：令和5年7月

候補地点：大島川

最大出力：199kW程度



大島川

《土地改良区支援》

かんがい排水事業（農政部）で建設する小水力発電施設について、建設工事を受託

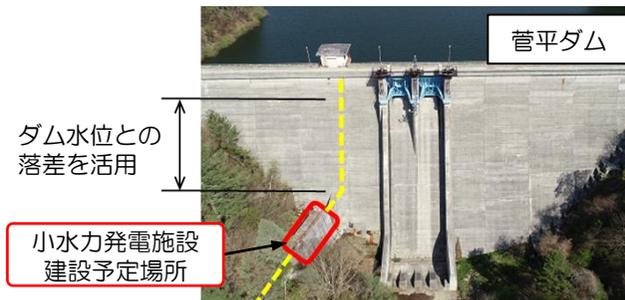
・菅平小水力発電施設建設工事

関係団体：神川沿岸土地改良区連合

協定締結：令和3年6月

最大出力：199kW（R7運転開始予定）

※完成後には、発電所は土地改良区へ譲与され、維持管理も企業局で受託予定



2 研究会への参画

県環境部や関係団体の主催する研究会に参画し、関係者間での情報交換などを通じ、事業への参加促進を支援

(1) 地球温暖化対策・自然エネルギー研究会（令和5年度第1回）

主催：県環境部（企業局共催）

開催日：6月5日（月）

参加者：市町村職員、地域振興局職員 49名

(2) 小規模水力発電研究会（令和5年度発足）

主催：長野県産業振興機構（NICE）

連携：信州大学工学部飯尾研究室、環境部ゼロカーボン推進室、企業局等

開催日：6月30日（金）

参加者：小規模水力発電関連企業ほか 約50名



小規模水力発電研究会